



校長の目 ～西小日々通信～

令和4年10月17日（月）



土曜日に花壇の花植えを行いました。学校運営協議会・花プロジェクトのメンバーを中心に、保護者及び地域の皆様、そして子供たちも集まってくれて、30名ほどで作業を行いました。お忙しい中、たくさんの方々にご協力いただき、本当にありがとうございました。色とりどりのパンジーやビオラで学校の雰囲気が一気に明るくなりました。校庭に新しく建てられた掲揚塔の周囲にもプランターを並べました。花植えの他に、除草やフェンスに絡んだ蔓草の除去、少年野球チームの方々には、桜の枝払いも行っていました。10月25日は、市の花いっぱいコンクールの審査があるので、今年はどんな評価をいただけるのか楽しみです。今回植えた花々は、これから冬を乗り越え春に向かって咲き続けます。ご来校の折には、ぜひ花壇を見てみてください。



1年生の算数は、いよいよ答えが10より大きくなるたし算の学習に入りました。いわゆる繰上りの計算です。これは筆算につながる大切な学習になります。繰上りのたし算は、10の補数を理解していることが基礎基本です。（例：9と1で10、8と2で10。など）

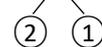
本時の問題は $8 + 3$ です。8は、あと2で

10ですから、3を2と1に分解します。これを加数分解といいます。8と2をたして10、そして残りの1をたして答えは11です。この考え方と手順について式に書き込むのが、通称「サクランボの図」と言われるものです。まずは、サクランボの図を使って加数分解し、10の補数を見つけることが大切です。繰り返し問題を解かないとなかなか身に付きません。授業が進むにしたがって、 $3 + 9$ などの被加数を分解した方が計算しやすい場合も学んでいきます。



サクランボの図

$$8 + 3 = 11$$



8は、あと2で10。

3を2と1にわける。

8と2をたして10。

10と1をたして11。

2年生の国語の授業は、文法の学習です。主語と述語について学んでいます。今日のめあては、主語と述語をはっきりさせて文を書くことです。プロジェクトで映し出されたイラストをもとに、主語と述語がある文を書いていきました。ヒントとして、主語だけ示したり、述語だけ示したりして、文づくりを促します。大人がイラストを見ると、一つの文しか思いつきませんが、子供たちはイラストの色んなところを見ているようで、作文のバリエーションに驚きました。授業のまとめでは、「主語・述語をはっきりさせると、相手に伝わりやすくなる。」と子供から発言がありました。

